

略 歴

- 1932 ソウルで誕生
- 1956 東京大学文学部美学・美術史学科を卒業、ミュンヘン大学で音楽史を学ぶ
- 1959 デュッセルドルフでピアノを壊すというパフォーマンスを初めて行う
- 1961 前衛芸術運動グループ「フルクサス」に加わる
- 1963 テレビを使った最初の個展
「音楽の展覧会——エレクトロニック・テレビジョン」を開催
- 1964 ニューヨークに移る
- 1969 パイク／アベ・ビデオ・シンセサイザーを開発、
以後数々のテープ作品を生み出す
- 1977 国際的な現代美術展「ドクメンタ6」に
本格的なインスタレーション「TVガーデン」を出品
- 1982 ニューヨークのホイットニー美術館で回顧展を開催
以後、パリ、ロンドン等欧米各地で展覧会を開催
- 1984 ニューヨーク・パリ間衛星中継番組放送
- 1988 ソウルオリンピックのために「多いほどよい」を制作、
また11ヵ国12都市間衛星中継番組を放送
- 1989 福岡市美術館で「ナム・ジュン・パイクのロボット家族展」を開催
- 1992 韓国国立現代美術館で回顧展を開催
- 1993 「ヴェネチア・ビエンナーレ」で金獅子賞を受賞

主な作品

- 「ジョン・ケージに捧ぐ」1973
- 「グローバル・グローヴ」1973
- 「ビデオ・フィッシュ」1976
- 「TVガーデン」1977
- 「ヴィラミッド」1982
ニューヨーク・パリ間衛星中継番組「グッドモーニング・ミスター・オーウェル」1984
ニューヨーク・東京・ソウル間衛星中継番組「バイ・バイ・キップリング」1986
- 「多いほどよい」1988
11ヵ国12都市間衛星中継番組「ラップ・アラウンド・ザ・ワールド」1988
- 「TV仏陀」1992

主な出版物

- 『タイム・コラージュ』ISSHI PRESS、東京、1984
- 『あさってライト』PARCO出版、東京、1988
- 『フィード・バック&フィード・フォース』ワタリウム美術館、東京、1993